令和 2年度 行政評価事業別シート

		実計対象		評価対	象		新規		完了	事業		ゼロ	予算事	集 🗆	担当者	鈴木・塚田
		全体計画							経費	区分			_		内線	3516/3531
	事業名	4209	道路	管理事	業											
所	属	200100	まち	づくり	推進	部•	道路河川	課								
施	策	06033300	橋や	道路整	備の	推進										
予算	会計	01	一般	会計												
下异 科目	科目	080202	土木	費・道	路橋	梁費	道路約	推持費	ŧ							
作日	事業	010000	道路	管理事	業											
事業	目的									事	業概	要・対	果			
*		去に定める 里を目指す		1 管理者	とし	て、!	安全に酉	記慮 U	た		い、	市民理	里解のも	と施言		補修管理を適切に行 化を図りながら道路 て行く。

PLAN-DO

年度実績及び予定

十尺大根のサル	
平成27年度 実績	平成28年度 実績
道路環境の整備 	道路環境の整備
平成29年度 実績	平成30年度 実績
十八亿9十尺 关根	十成304段 关根
道路環境の整備	道路環境の整備
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
道路環境の整備	道路環境の整備

指標名	無し					
算 式						単位
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
口描法	目標					
目標値	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						
算 式						単位
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目標値	目標					
	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						
算 式						単位
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目標値	目標					
	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						

事業費 (単位:千円)

ナ 木尺			(十四: 111)
		平成31年度	令和 2年度
		決 算	予 算
事業費		13, 421	15, 891
	国庫支出金	0	0
特定	都道府県支出金	0	0
財 源	地方債	0	0
	その他	0	21
一般財源		13, 421	15, 870
人員数(人)	正規職員	0.8	0.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	正規職員	5, 812. 0	5, 812. 0
人員	嘱託職員	0.0	0.0
コスト	臨時職員	0.0	0.0
	計	5, 812. 0	5, 812. 0
市民一	人当たりの経費	0. 4	0.4
総額		19, 233. 0	21, 703. 0

(単位:千円)

(千四、111)									
	平成31年度決算 事業費の内訳								
主な節	金額	内容							
8節 報償費	0								
11節 需用費	2, 376	消耗品費515、燃料費763、修繕料等1,098							
13節 委託費	5, 384	堤防除草等委託料等5,384							
15節 工事請負費	1, 447	街路樹補植工事等1,447							
19節 負担金補助及び交付金	0								
その他	4, 214	保険料123、手数料886、自動車重量税160 等							

(単位:千円)

	令和 2年度当初予算 事業費の内訳							
主な節	金額	内容						
7節 報償費	0							
10節 需用費	2, 460	消耗品費509、燃料費751、修繕料1,200						
12節 委託費	5, 353	堤防除草等委託料873 等						
14節 工事請負費	3, 000	街路樹補植工事300 等						
18節 負担金補助及び交付金	26	有料道路時間帯割引回数券販売負担金26						
その他	5, 052	保険料179、手数料1,495、自動車重量税191 等						

CHECK

CHECK	ITE DU ST. ITE	
	個別評価	27 17 4 4
項目	評価観点	評価内容
	・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか	
	・行政内部の管理運営上必要な事業であるか	
必要性	・市が主体となり実施すべき事業か	普通
	・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか	
	・目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか	
	市民生活の向上のため必要	
評価		
コメント		
1/21		
	・事業の成果は上がっているか	
	・目標に対する達成度は十分か	
有効性	・市民生活上の課題解決に貢献しているか	普通
	・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか	
	・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか	
	道路の環境整備を進める	
評価		
コメント		
コメント		
	・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか	
効 率 性	・効率性向上に努めているか	変わらない
	・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか	
	街路樹の剪定等を計画的に行っていく	
評価		
計 1回 コメント		
コケント		

振り返り(決算年度の取組み課題)

市民からの苦情を少なくするため、道路パトロール等を行い早めの対応をしていく

内部評価【二次】 4頁

ACTION

1次評価 2次評価

	= 7 181 II=
次年度以降の方向性 総合計画に沿って継	続 次年度以降の方向性 総合計画に沿って継続
総合評価コメント	2次評価コメント
施設の長寿命化を図るため、適切に維持領	管理修繕を行市民の安心・安全な道路環境の維持のため、必要な事
う。	業である。

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	